

MCHC企業市民活動

タイトル: 2019/11/10 荒川河川敷清掃ボランティア(本社)

詳細:



MCC総務部

近年、海洋プラスチック問題に高い社会的関心が寄せられていることから、MCCでは2019年度より国内拠点全23か所にて海・川・湖等での清掃ボランティア活動を行うこととしています。

この一環として、11月10日(日)、東京地区で勤務するMCCグループ従業員・その家族など151名が参加し、荒川河川敷清掃ボランティアを実施しました。NPO法人「荒川クリーンエイド・フォーラム」指導の下で1時間の清掃を行い、45Lゴミ袋約100個分の散乱ゴミと約80個の粗大ゴミを回収しました。参加されたボランティアの皆様へ感謝申し上げます。

今回実施した清掃活動は、単なるゴミ拾いではなく、ゴミの種類と量を調査する「調べるゴミ拾い」です。今回の調査では、レジ袋・ポリ袋が劣化し破片状になったものが特に多く目立ちました。調査を行うことにより、参加者一人一人が、化学産業に携わる者として、また消費者として、海洋ゴミ問題を意識するきっかけとなりました。また、世界共通の基準で集計した今回の調査結果(添付資料)は、研究データとして活用され、海洋ゴミの発生抑制に役立てられます。

清掃後は、参加者間で感想を共有する時間を設けました。「想像以上にゴミが多く驚いた」「マイクロプラスチック問題の現実味を感じた」「エコバッグの重要性を再確認した」「きれいな状態の河川を次世代に引き継ぐ必要があると感じた」等の声が上がっていました。

東京地区の他にも、岡山事業所では7月に水島港清掃を、福岡事業所では9月に脇田海水浴場清掃をそれぞれ実施するなど、各拠点においても続々とボランティア活動に取り組んでいます。



力を合わせて大きなタイヤも回収



ごみ拾いと同時にごみの種類・量を集計



回収されたごみの全量



清掃前



清掃後



参加者間で感想を共有



「荒川クリーンエイド・フォーラム」指導の下で振り返り



151名のボランティアの皆様、ご協力有難うございました